

デジタル・デバイド解消のためのスマホ講座の実施について

1 背景・目的

「DX推進計画の推進」「スーパーシティ構想実現に向けた素地づくり」を目的に、国（総務省）が実施する「デジタル活用支援推進事業」の補助金を活用し、市内全域でスマートフォン講座を開催します。

本事業については、第1次公募採択の際、令和3年6月11日付で庁内メールを通じてご報告したところですが、第2次公募においても採択となったことをうけて、今般、事業の全体像を整理しましたので、改めてご報告するものです。

2 事業内容

(1) 全地域(各公民館+コミセン)で幅広い市民を対象に実施 ※1次公募

①事業概要

- ア 地域連携型 100講座【補助事業】（※スマホ有の人を対象）
 - ・地域学習者のDD解消 75講座 …8/3(火)より事業開始
 - ・自治会連合会DX推進 25講座 …9/30(木)より事業開始（予定）
- イ 企業連携型 20講座【連携事業】（※スマホ無の人を対象）
 - ・企業版出前講座を活用したスマホ体験講座 …10月より事業開始（予定）

②特徴

- ア きめ細やかなデジタル・デバイド対策
- イ 地域ニーズに応じた講座の実施
⇒人口規模や地域特性に応じてコマ数や難易度を調整

③実施主体：NPO 法人教育支援協会北関東

(2) ICT機器のサポート強化に向けた人材育成（介護予防サポーター連携） ※2次公募

①事業概要

- ア 市内4ヶ所(総合福祉会館、城南公民館、南橋公民館、東公民館)を会場とし、介護予防サポーターを対象に実施 …9月6日より事業開始（予定）

②特徴

- ア 知識の循環
⇒介護予防サポーターのICT能力を向上させることで、地域ICTリーダーとして、地域サロン等でスマホに関する質問に対応できるような講座を展開
- イ 5段階のレベル設定で個人にあった講座を実施、着実なICT能力の向上を図る

③実施主体：株式会社ジーシーシースタッフ

3 今後について

- ・事業期間はいずれも令和4年2月まで。
- ・費用は、いずれも130万円(国の補助率10/10)、国から実施主体に補助金を交付
- ・期間中にアンケート等を通じて効果測定を行い、今後の事業展開に備えたい。